



1村1自然エネルギー プロジェクト

平成25年1月31日



団体名 太陽エネルギー推進協議会

職 氏名 会長 西原 秀次 印

太陽エネルギー推進協議会 は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要								
取組の名称	公共施設を活用した太陽光発電所事業								
取組の主体	太陽エネルギー推進協議会								
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	株式会社サンジュニア、有限会社幸建築設計、須坂市環境部生活環境課、長野県長野地方事務所環境課、NPO法人CO2バンク推進機構、株式会社ソーラー・ジャパン								
普及する自然エネルギーの種別等	太陽光								
取組の目的	公共施設（相森中学校）を活用し、防災設備を兼ね備えた太陽光発電事業								
地域関係者との協働の内容	①自治体と連携し中学校に太陽光発電所を建設②災害時の避難場所に指定されているため非常用電源装置を設置③太陽光発電所を活用した地域・生徒に対する環境教育の実施④全てにおいて地域循環する仕組みを構築								
プロジェクトの部門	①地域づくり、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他								
取組（事業）の段階	①構想段階 ②実施段階 ③発展段階								
取組の概要	公共施設である市立中学校に太陽光発電所を建設。自治体及び地元企業等が協議会を設立し協議を行った。相森中学校は避難場所に指定されているため非常用電源装置を開発し2台設置。どこでも使用できるように可動式とした。中学校に設置ということもあり環境教育を実施し、自然エネルギーの知識を蓄えてもらう。また、建設においても地域内で材料や資金等が循環する仕組みを構築した。								
事務局担当者の連絡先	<table border="1"> <tr> <td>担当者所属</td> <td>事務局</td> <td>氏名</td> <td>中村嘉寿良</td> </tr> <tr> <td>TEL</td> <td>026-215-2600</td> <td>email</td> <td>K_nakamura@sunjunior.co.jp</td> </tr> </table>	担当者所属	事務局	氏名	中村嘉寿良	TEL	026-215-2600	email	K_nakamura@sunjunior.co.jp
担当者所属	事務局	氏名	中村嘉寿良						
TEL	026-215-2600	email	K_nakamura@sunjunior.co.jp						
備 考									

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。

区分	内容
取組の内容	<p>当プロジェクトは、公共施設を活用した太陽光発電事業を自治体と連携して実現するために平成23年度から構想を協議して、平成24年10月に事業を開始した。詳細内容については以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相森中学校太陽光発電所 場所：須坂市立相森中学校（屋根） 事業主体：株式会社ソーラージャパン（協議会会員） 発電出力：127.6kW（パネル） 年間発電量：153,600kWh 年間CO2削減量：99tCO2/年 ・防災拠点 相森中学校は災害時の避難場所に指定されている。そこで、太陽光発電にて充電が可能な非常用電源装置（バッテリー容量1kWh程度を2台）を設置。災害時に最低限の電力供給が出来るようにした。非常用電源装置は可動式にし、場所を固定せずあらゆる場所で使用が出来るよう設計した。 ・環境教育 太陽光発電を活用した環境教育を実施。生徒や教職員、地域の方々への環境教育を随時実施していく。 ・地域活性化、雇用創出 今回の取組は前例がないため、相森中学校太陽光発電所が注目を浴びており、地元はもとより県内外からの問合せや視察依頼が急増した。視察などが増加することにより地域活性化が図られると同時に、雇用創出にも繋がっている。
取組を行うコミュニティの区域	須坂市内
構成員の役割	<p>事業主体：株式会社ソーラージャパン 建設：株式会社サンジュニア 設計：有限会社幸建築設計 普及啓発：長野地方事務所、須坂市、（太陽エネルギー推進協議会）</p>
現に活動しているかの有無	有（平成23年度設立 活動2年目）
活動の成果等の帰属	須坂市内
普及推進体制	須坂市に太陽エネルギー推進協議会を設立。協議会会員が中心となって自然エネルギー信州ネットなどの協力を得て、長野県内への普及活動を行っていく。

取組の有効性	本事業は 10 年程度で償還できる計画となっている。公共施設の屋根貸し事業としては先進的な事例であり、県内では初めての事例である。また、防災についても配慮しているため、地域との合意形成も良好である。県内外から視察に訪れており、地域活性化にも繋がっている。 (費用対効果、実施時期、計画の熟度、事業効果等を踏まえて記載)
継続性及び発展性	相森中学校太陽光発電所は平成 24 年 10 月に稼動したばかりだが、現時点では順調に推移し事業計画通りである。 若い世代(中学生)・地域の方々の環境意識の向上に繋がると同時に、発電所の電気が地域で使用されるという認識が重要である。 本事業をモデルとし、各地域に発電事業者を育成してこのモデルを長野県内に普及させていく。
関係法令の手続き状況	無し
団体設立年月日	平成 23 年 11 月 16 日
ホームページ	http://www.sunjunior.co.jp
備考	

添付書類 ①組織の規約(市町村の場合は不要)、②プロジェクトの概要書(別紙)、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料(写真等)

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所の下線を引いてください。



<取組全体のスキーム図>

